

# くまの 議会だより



熊野中央保育所での凧揚げの様子



平成17年  
12月定例会

- 緊急課題！児童生徒の安全を確保せよ ..... 2
- スパ！町政を問う ..... 4
- 発見！熊野町の工工ところ ..... 9  
「誠和園はサクラの名所」
- グループ紹介 「フラダンス教室」 ..... 10

第57号  
2006.2.1



アロハ!!  
南国のダンスは心も体も癒し系

## 西部地域健康センター「フラダンス教室」



西部地域健康センターの1階、サークル活動室からハワイアンミュージックが聞こえてきました。お部屋にお邪魔すると、南国独特のカラフルなドレスを身にまとった方達が楽しそうにダンスをされています。

取材した日はちょうど大雪。一瞬、そのギャップに戸惑いました。

「このドレスもレイ（花飾り）も全部手作りなんです」と教えてくれたのは代表者の貞安さん。みなさんがご自慢の、お手製ドレスでゆったりと踊る姿は、こちらまでのんびりとした気分になってくれます。



フラダンスはもともと、ハワイでお祈りをささげる時に踊られていたものだそうです。この教室で行っているのは、「モダンフラ」といって、ダンス自体を楽しむモノのようです。実際にハワイアン風の曲のほかにも「瀬戸の花嫁」などの邦楽にあわせてダンスも見せていただきました。

一見、簡単に見えるフラダンスですが、優雅に見えるのはなかなか難しく、ダンスの時にみせる独特の手の動きは、それぞれに意味があるらしく、それはまさに「手話」と同じ、足のステップもそうですが、あの独特の腰の動き、これがなかなか難しい、実際にこっそりやっ



てみました。それもそのはず、美しい腰の動きをするためには多くの練習が必要で、「腰振り3年」とまで言うらしいです。しかし、難しい技術はともかく、教室の皆さんはとにかく楽しく、そのうちにダンスをされています。たまにステップを間違えるのもご愛嬌。とにかく笑顔が絶えないのがこの教室のいいところでしょうか。

フラダンスはゆっくりと体を動かすので、ご年配の方でも体に大きな負担をかけず全身運動ができるのが魅力。何より化粧粧をしてカラフルなドレスを着るだけで、精神的に若返るのだと、生徒さんの一人に教えていただきました。月に一度のペースで町内の介護保険施設を巡回してフラダンスを披露しているのも、練習に気合が入って良い

とのこと。

今年で2年目になるこの教室は全員で13人。原則毎週水曜日に精力的に活動中です。

この教室に興味がある方は、まずはご連絡を。

西部地域健康センター  
☎ 820-5501まで。



次回の定例会は、  
3月8日(水曜日)  
開会を予定しています

議会だより選考  
荒谷 大丘さん

表紙写真  
熊野中央保育所の園児たち

議会だよりの題字を書いて頂いた荒谷大丘さんが、第三十七回日展書部門において、熊野町ではじめて入選されました。ここにお喜び申し上げます。